

この学校にわたしたち

2023. 3. 16

N068

お子様の卒業おめでとうございます



6年生7名の保護者の皆さん、お子様のご卒業おめでとうございます。6年間の小学校教育に対して、ご理解・ご協力をいただき有難うございました。

早いものでいよいよ明日が卒業式となりました。私にとってはハッ山小学校に赴任して最初の卒業生です。以前に勤務した学校で私と一緒に6年生の担任をした友人は、式が始まって6年生が入場した瞬間に隣で号泣をして私は大変驚いたことを覚えています。

私はそれ程ではありませんがそれでも、今年、ハッ山小の6年生と一緒に過ごした4月からの楽しかった思い出が頭をよぎると、卒業証書授与や祝辞の際に感極まってしまわないかと今から少し心配をしています。

きっと保護者の皆様はお子様の卒業式に臨んでいる立派な姿を見られると感激もひとしおになるのではないのでしょうか。人は喜怒哀楽に伴って涙をしますが、ある作家の人は「なみだは人間の作る一番小さな海」「なみだは人間がもっている一番透明な宝石」と表現しています。たった1滴の涙、一筋の涙であってもその涙を流した人の果てしなく大きくて深い思いが詰まっていることでしょう。保護者の皆様にとっては12年分の様々な思いがそれに当たるのではないのでしょうか。子育ては決していいことばかりではないかもしれませんがこれまで一生懸命見守っていただいていた今日があるのだと思います。

6年生児童も在校生児童も卒業式というセレモニーを通して、心の中で多くのことを感じ、考え、中学校や次の学年に向けての決意をすることでしょう。ですから、作家は涙を海であり、宝石だと表現したのでしょ。卒業する6年生はこの海や宝石を大切にしながらこれからも誰と比べることなく、未来に向かって自分らしく、明るく朗らかに、そして堂々と胸を張って歩いていってほしいと願っています。明日の卒業式、これまで一生懸命練習してきましたが、緊張で間違えるかもしれません。一生懸命これまで頑張ってきたことを評価してあげていただき、温かく見守ってあげてください。最後に1年間撮影した写真を使って10分間の映像を作りました。式後、児童玄関において流しますのでご覧ください。また、6年生1人1人に映像をCDにデータを入れ、最後にお渡しします。1年間でしたが皆様本当に有難うございました。

校長 寺田 正秋